

06 函館ハリストス正教会

美しい鐘の音を響かせる、開港とともに歴史を歩んできた教会

わが国初の国際貿易港として栄えた土地だけに、異国文化の影響を受けた町並みが形成され、現在は魅力ある観光地として人気を集めています。その中で白色の外壁と緑色のとんがり屋根をした建物がひと際、目を引きまします。1860年(万延元)年にロシア領事館付属聖堂として建てられた、日本で最初の正教会です。大火後の1916(大正5)年に再建された、ロシア風ビザンチン様式の建物が現存しています。市民の間で「ガンガン寺」の愛称で親しまれているのは、鐘楼に備え付けられた大小6つの鐘が、祈りの始まる前に美しい音色を奏でることに由来します。



住所	〒040-0054 函館市元町3-13
電話番号	0138-23-7387
FAX番号	0138-23-7939
営業時間	10:00～17:00(土曜日は16:00まで、日曜日は13:00～16:00)
定休日	冬期不定休(12月25日～3月中旬)
駐車場	無
アクセス	函館空港から車で約30分 JR函館駅から車で約15分 函館港フェリーターミナルから車で約25分

料金／
聖堂内の見学は拝観献金として大人(高校生以上)200円、中学生100円
備考／



厳かな雰囲気に含まれている聖堂内



ライトアップで浮かび上がる白壁と緑屋根の建物